



歯科診療室だより

公立みつぎ総合病院

38号

令和6年9月8日

中国地方国民健康保険診療施設歯科保健研修会

5年に1度 広島県が担当幹事で中国地方国民健康保険診療施設歯科保健研修会が開催されます。広島県が担当幹事の際は、広島県内の施設へ赴いての研修が恒例となっています。今回は、7月12日に安芸太田病院での現地研修が歯科関係者40名を超える多くの方の参加して頂き開催されました。研修は、安芸太田病院長の講演に続き、歯科のない病院での歯科保健センターの歯科衛生士さん達が地域住民のために口腔機能の維持・向上を目指し、オーラルフレイル予防や口腔機能低下について啓発を行っている講演を聴き、その後施設見学を行いました。2040年問題を先取りした安芸太田町の問題は、御調町だけでなく国保直診施設が設置されている地域の問題だと思ふ研修となりました。



CAD/CAM冠

某TBSの朝の情報番組で歯周病菌を99.99%死滅させる機器、2時間位で虫歯の治療が



終了する機器と歯が生える薬の治験が始まることの紹介をしていました。

全ての歯科医院で2時間位での治療が出来る訳ではありません。

ところで、前号では、歯に詰める物をコンピューターで設計をして治療することを紹介しました。今回は歯にかぶせる物（冠）を紹介します。左の写真のように3Dで設計してプラスチックのブロックを



削り出します。材料は、均一に成型されたプラスチックのブロックなので強度に問題ありません。色の種類が4種類位と少ないですが日本人の歯に多い色が選択されています。また、かぶせ物を入れる歯によりそのブロックの強度も変わっていますのでそれぞれの歯にあった強度のブロックとなっています。前号でもお知らせしましたように6月からの診療報酬改定で適用範囲が緩和されていますので入れてみようと思われれば相談してください。

文責 診療部長 占部秀徳